

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あいあい静岡駅南校		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 15日 ～ 2025年 12月 29日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2025年 11月 15日 ～ 2025年 12月 29日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	幼稚園や保育園と連携を図りながら、療育をおこなっています。	保護者様のご希望があれば、幼稚園や保育園に訪問し関係機関連携会議をおこなっています。 担任の先生に、利用者様の日頃の様子を伺い、あいあいでの活動の様子を伝えつつ、連携を図りながら療育をおこなっています。	今後も、園や相談支援事業所と連携を図り、利用者様に合った療育プログラムに変更しながら、支援をすすめていきます。
2	個別に支援をおこなうことができるため、ご本人や保護者様のニーズに合わせたプログラムを組んでいる。	前回の支援プログラムや活動の様子を職員間で共有し、支援プログラムを立案しています。複数の指導員の視点から、ひとり一人のお子様に関わることが出来ています。	ケース会議の内容を支援に反映させたり、研修に積極的に参加したりして、支援の質の向上に努めます。
3	毎回、支援後に保護者様とお話する機会を設け、支援の内容や様子を丁寧にフィードバックしています。 利用者様の困りごと、伸ばしたいことをご相談いただけます。	支援後に保護者様とお話する時間を確保し、日常での悩みや伸ばしたいことを共有できます。オーダーメイド療育のため、次回の支援ですぐに支援内容に反映できます。	支援以外の時間でも、事業所内相談をおこなっていますので、別途相談の時間を取ることが可能です。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所設備について、ご不便をおかけしている点があること。	校舎前の駐車場が狭く、お車が停めにくい点。送迎の時間帯は駐車場が混雑してしまう場合があります。	混雑時はお時間をずらしてご送迎いただいたり、近隣駐車場をご案内したりしています。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表日

2026年2月15日

事業所名

あいあい静岡駅南校

利用児童数

7

回収数： 7

		チェック項目	はい	どちら ともい えない	いい え	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	0	0	0		・机の配置等を工夫するなどして、スペースにゆとりを持てるように検討しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	0	0	0		・各日の利用人数に合わせた職員配置を心がけています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	0	0	0		・駐車場に関しましては、混み合うタイミングの時には、時間をずらし送迎に来ていただく等工夫をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	0	0	0		・安全面や清潔面に考慮して、清掃を丁寧に行っています。支援後、除菌スプレーによる除菌も行っています。 ・不必要な物は部屋に置かずのびのびと過ごすことのできる空間となっています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	0	0	0	・毎回フィードバックがもらえ、以前と比較してどう成長しているのか教えてもらえるので、ありがたいです。	・ご意見ありがとうございます。 ・支援やフィードバック、面談等でニーズの把握をし、計画の作成をしています。 ・お子さまの発達や興味関心を意識したプログラムになるよう工夫しています。
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7	0	0	0		・契約時、内容変更があった際、児童発達支援管理責任者よりご説明しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	7	0	0	0	・親の希望を汲んで、支援をしてもらっているなと感じています。	・ご意見ありがとうございます。 ・サービス担当者会議、モニタリング会議等で、お子さまに合った計画を練り、ご本人やご家族の意向を聞き取り、作成しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	2		・更新のある際に速やかに差し替えています。 ・支援後のフィードバックや家族支援などを通して取り組んでいます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7	0	0	0		・個別支援計画書に沿って支援を行っています。

保護者への説明等	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	1	0	0	・毎回、少しずつ違った課題に取り組んでいるなと思います。本人も飽きずに課題に取り組んでいるなど見えています。	・ご意見ありがとうございます。 ・常にお子さまの発達や興味関心を意識して活動プログラムを作成しています。 ・更にその日のお子さまの状況に応じ量や内容を調節しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	1	2		・地域の子どもとの交流は予定していません。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7	0	0	0		・契約時、内容変更があった際、児童発達支援管理責任者よりご説明しています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7	0	0	0		・児童発達支援管理責任者より、契約時（あるいは契約内容の変更があった際は随時）実施しています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※5）等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	0	2	・知らないだけかもしれません。	・ご意見ありがとうございます。 ・お子さまへの対応について適切な方法を一緒に考えています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	7	0	0	0	・毎回先生とお話しする機会があるので、こども園でのちょっとした不安なども相談できます。	・ご意見ありがとうございます。 ・毎回療育終了後にフィードバックの時間を設けています。ご希望があれば事業所内相談も行っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	0	0	0		・毎回の支援終了後に保護者様へのフィードバックの時間を設けています。 相談しやすい環境づくりを心掛けています。 ・保護者から悩み相談を受けた際は、事業所内相談を活用しながら保護者支援を行っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	1	0	0	・先生みんな優しいので、親も子どもも安心して通っています。	・ご意見ありがとうございます。 ・お子さまの様子や必要な課題に合わせて、個別活動と共に集団での療育を確保しています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	0	3	・知らないだけかもしれません。	・ご意見ありがとうございます。 ・きょうだい支援については、ご本人が活動を行っている際に、並行して行わせていただく場合もあります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	1		・相談窓口を設置し電話による相談、来所による面談を行っています。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	0	0	0	・なんでも話しやすい雰囲気があると思います。最近どうですか、と聞いてもらえるので、その際にお話しできます。	・ご意見ありがとうございます。 ・こちらからの情報発信が一方通行になってしまわぬように、相互の意思疎通ができるよう心がけています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5	0	0	2		・ホームページにて定期的に更新し掲載しています。 ・LINEやブログで活動やイベントの報告を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7	0	0	0		・個人情報が含まれる資料は鍵付きの棚にしまうなど、意識して取り扱っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	0	0	3		・各種マニュアルを策定し職員周知を行っております。月1回の防災訓練の中で不審者対策に取り組んでいます。 ・感染症対応の研修会に参加し、周知徹底していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	0	0	3		・月に1回実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	0	0	0		・契約時に、避難時の避難場所、対応等の説明をしています。 ・訓練を行った際には、内容を掲示し、保護者様が閲覧できるようにしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4	1	0	2		・支援中に何かあった場合、確実に保護者への伝達をしています。また事業所全体で共有し、その後の経過に関してもお電話させていただいています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7	0	0	0	・先生が好きなようで、楽しみに通っています。	・ご意見ありがとうございます。 ・その日のお子さまの様子に合わせて支援内容の調整を行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7	0	0	0		・「楽しかった」という気持ちになって帰ることができるように心がけて支援しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	1	0	0		事業所全体の支援の質が高まるように様々な方法を検討していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
あいあい静岡駅南校		2026 年 2 月 14 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・ 体制 整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・法令順守を遵守スペースを確保しています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		○	・法令で必要とされる配置をしています。	・FB中の利用児の対応や次の時間帯で早く来所された利用者様の対応が難しい時があります。 ・新たな職員配置に関しましては、対応中です。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・構造化し、部屋を分けわかりやすくしています。 ・トイレは広いスペースが確保されている。	・玄関が段差になっており、車椅子を使用する場合はスロープが必要となります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・安全面や清潔面に考慮して、清掃を丁寧に行っています。 ・支援後、除菌スプレーによる除菌も行っています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・当事業所は個別による療育をしています。	
業務 改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・支援内容の共有やモニタリング会議などを通して、情報の共有を図っています。 ・お子さまの課題に合わせたプログラムを作り、支援後に見直しを行っています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・毎年実施し、意向を把握し業務改善に努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・定期的に上長との面談の機会が設けられ、職場の改善や、環境整備に向けた相談ができる体制が整っています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		・第三者評価は未実施ですが、検討中です。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・法定研修や事例検討会に全職員が参加しています。 ・参加した職員の研修報告を共有することで支援の質の向上に繋がっています。	
適切	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・児童発達管理責任者より、契約時に説明をしています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		・保護者様のニーズやご本人の課題が達成できるよう、すり合わせをしてから計画を作成しています。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・計画書を作成する際、児発管が担当指導員に聞きとりを行い、支援の様子等、細かく情報を共有しています。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・個別支援計画書に沿って支援を行っています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・フォーマル、インフォーマルなアセスメントをともに、全職員で情報共有し、こどもの適応行動の状況を確認しています。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・更新があった場合は、速やかに差し替えています。 ・支援後のフィードバックや家族支援などを通して取り組んでいます。	

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・職員全体で立案し検討し、計画を作成しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・常にお子さまの発達や興味関心を意識して活動プログラムを作成しています。 ・更にその日のお子さまの状況に応じ量や内容を調節しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		・基本的には個別療育が主です。今後イベントで発達の小集団療育を検討しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・職員ミーティングをおこない、その日の流れや役割分担などを周知しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・職員ミーティングで、まとめて打ち合わせをおこなっています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・お子さまの様子を細かく記入し、次回の支援の課題の設定に活かしています。 ・支援プログラムのねらいや結果を記載することで支援の検証や改善につなげています。	・担当以外が支援を行うことで、新しい気付きを支援内容の見直しや改善、違う角度からのアプローチに役立てています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・計画期間（6ヶ月）ごとに会議内でお子さまの事例を共有・議論し計画の見直しの必要性を判断をしています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・児童発達管理責任者と担当指導員が出席し、日ごろの表れを伝えとる共に他機関と連携を図っています。 ・サービス担当者会議に出席し、お子さまに関わる職員との連携を深めたり、保護者様と積極的に話したりして、安心して通所できるよう努めています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・現在、医療ケアの必要なお子さんのご利用はありません。 ・協力医への流行性疾患など必要に応じて電話連絡を行っています。	・ご利用いただく場合は各専門機関との連携を図り支援を行います。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・退所の際は、モニタリング報告書を作成し、情報共有できるようにしています。 ・関係機関連携会議で園に出向き、情報共有をおこなっています。	保護者の方のご希望に応じて情報共有と相互理解を深めていきます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・退所の際は、モニタリング報告書を作成し、情報共有できるようにしています。 ・相談支援事業所に報告し共有しています。	・保護者の方のご希望に応じて情報共有と相互理解を深めていきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		・静岡市発達障害者支援センターきらりのスーパーバイズを受けてきた経緯があります。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○		・他の子どもとの交流は予定しておりません。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・毎回療育終了後にフィードバックの時間を設けています。 ・ご希望があれば事業所内相談支援も行ってあります。	

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・静岡市発達障害者支援センターきらりが開催する、ペアレントプログラムの講座をご案内しています。	
保 護 者 へ の 説 明 等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時、内容変更があった際、児童発達支援管理責任者よりご説明しています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・サービス担当者会議、モニタリング会議等で、お子さまの最善の利益をもとに計画を練り、本人や家族の意向を聞き取り、作成しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		・児童発達支援管理責任者より、契約時(あるいは契約内容の変更があった際は随時)実施しています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・毎回の支援終了後に保護者様へのフィードバックの時間を設けています。 ・相談しやすい環境づくりを心掛けています。 ・保護者様から悩み相談を受けた際は、事業所内相談を活用しながら保護者支援を行っています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		・今後、保護者会の開催を検討する。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・相談窓口を設置し電話による相談、来所による面談を行っています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・ホームページにて定期的に更新し掲載しています。 ・LINEやブログで活動やイベントの報告を行っています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・個人情報が含まれる資料は鍵付きの棚にしまうなど、意識して取り扱っています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・視覚的支援ツールを利用したり、書面でわかりやすくしたりするなどの配慮をしています。 ・発語が無くてもしっかりとりが伝わっていることを感じられるように言葉がけを積極的に行っています。	
非 常 時 等 の 対	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		・地域住民を招待する活動は予定していません。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・各種マニュアルを策定し職員周知を行っています。 ・月1回の防災訓練の中で不審者対策に取り組んでいます。 ・感染症対応の研修会に参加し、周知徹底しています。	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・月に1回実施しています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		・契約時と年一回面談シートの記入を保護者様にお願いしています。 ・面談シートに記載がございます。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・契約時と年一回面談シートの記入を保護者様にお願いしています。 ・面談シートに記載がございます。 ・利用者様の服薬情報や基礎疾患については、職員間でも入念に共有をおこなっています。 ・てんかんを有するお子様は、発作時どのような対応をとるのか、保護者様に確認しています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・安全計画の作成及び、それに沿った訓練も月に1回実施しています。	

応	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	・ 契約時に、避難時の避難場所、対応等の説明をしています。 ・ 事前に訓練の内容を掲示し、保護者様が閲覧できるようにしています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○	・ ヒヤリハット報告書を作成することで、安全性への意識を高め、大きな事故を未然に防ぐように注意しています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○	・ 虐待防止委員会の定期研修の他、年一回虐待防止の全職員対象に研修を行っています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○	・ 契約時に重要事項説明書で説明すると共に、必要のあるお子さんに関しては個別支援計画書に記載しています。 ・ 玄関の鍵の施錠については保護者様に説明し、同意を得た上で、必要時のみ安全な療育方法の一つとして取り入れています。	